

令和5年度 上下水道部の運営方針

部	上下水道部	部長	瀬田友之
---	-------	----	------

【基本方針】

「安全で安心して健やかに暮らせるまち」、「利便性と快適性の高い住みよいまち」を目標に事業を推進します。

下水道事業では、公共下水道整備第8次五箇年計画及びストックマネジメント計画に基づき、次の事業に取り組めます。

- ① 浸水：雨水ポンプ場施設の老朽化設備機器の改築更新と片山雨水ポンプ場に市内の雨水ポンプ場を遠方監視する装置の整備
- ② 生活排水：公共下水道の整備推進と公共下水道計画区域外での市町村設置型浄化槽の整備
- ③ 持続的・効率的な下水道サービスの提供：包括的民間業務委託の導入による下水道管路等の迅速かつ適正な維持管理

水道事業では、柏原市水道事業ビジョン2019～2028の理想像である安全・強靱・持続の実現を目指し、次の事業を進めます。

- ④ 水道システムの強靱化：老朽化した施設管路等の更新
- ⑤ 安定的な事業運営：水道水の安定供給と運営基盤の強化

【重点目標】

1	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	防災	令和5年度 達成状況
	浸水被害の防止					C
2	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	下水道	令和5年度 達成状況
	生活排水の適正な処理					A
3	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	下水道	令和5年度 達成状況
	持続的・効率的な下水道サービスの提供					A
4	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	上水道	令和5年度 達成状況
	水道システムの強靱化					A
5	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	上水道	令和5年度 達成状況
	安定的な事業運営					A

【達成度について】

- A：達成（目標を達成することができた。100%）
 B：概ね達成（概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満）
 C：一部達成（目標の一部を達成できた。50%以上70%未満）
 D：未達成（目標達成に向け取り組んだが、目標達成に至らなかった。50%未満）
 E：未実施（事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%）

部	上下水道部
---	-------

重点目標 1	浸水被害の防止
--------	---------

今年度の達成目標	達成状況	達成度
ストックマネジメント計画に基づき雨水ポンプ場の設備の改築・更新工事を進め、施設の信頼性・機能性の向上を図ります。	完成が遅れている令和5年度分の国分第2雨水ポンプ場、国分市場第1雨水ポンプ場のポンプ・電気設備の更新工事は令和6年9月末の完成を目指し、現在、鋭意施行中です。完成後は施設の信頼性・機能性の向上が図られます。	C 一部達成
今年度の達成目標	達成状況	達成度
ストックマネジメント計画に基づき市内の雨水ポンプ場を遠方監視するシステムの構築を進めます。	片山雨水ポンプ場に市内の雨水ポンプ場を遠方監視する装置の整備が完成しました。	A 達成

具体的取組	具体的な取組実績
老朽化したポンプ・電気設備の更新を行います。	国分第2雨水ポンプ場及び国分市場第1雨水ポンプ場のポンプ・電気設備の更新に取り組みました。しかし、国分第2雨水ポンプ場においては、関係機関（所轄消防）との協議、国分市場第1雨水ポンプ場については、ポンプ設備の効果的な機器配置と躯体構造確認等で不測の期間を要し、全ての更新が年度内に完成ができませんでした。
所管室・課 下水工務課	
具体的取組	具体的な取組実績
片山雨水ポンプ場に遠方監視するための装置の整備を進めます。	国分第2雨水ポンプ場の遠方監視制御する装置を片山雨水ポンプ場に整備することができました。
所管室・課 下水工務課	

総合評価・総括	全体の達成度
今年度予定していた雨水ポンプ場設備の更新をすべて完成することはできませんでした。が、台風時の大雨や突発的な集中豪雨等による浸水被害の軽減を図るため、計画的に雨水ポンプ場の設備機器の更新を進めています。	C 一部達成

今後検討すべきこと
引き続き、ストックマネジメント計画（令和2年度～令和6年度）に基づいて、老朽化した雨水ポンプ場設備の更新を進める他、多発する台風時の大雨や突発的な集中豪雨等に対し、日常点検、年次点検に努め、設備機器の状態を把握し、予防的維持管理に取り組みます。また、下水道施設全体の中長期的な施設の状態を予測しながら、維持管理、改築を一体的に捉えて計画的かつ効率的に管理する「第2期ストックマネジメント計画」を策定します。

部	上下水道部
---	-------

重点目標 2	生活排水の適正な処理
--------	------------

今年度の達成目標	達成状況	達成度
公共下水道整備第8次五箇年計画に基づき汚水整備を行い、令和5年度末の人口普及率88.8%を目指します。	令和5年度末の人口普及率88.9%を達成することができました。	A 達成

具体的取組	具体的な取組実績
約3haの汚水整備を行います。	高井田、古町、国分市場、田辺、東条町地区など合わせて約3haの整備を完了することができました。
所管室・課	下水工務課

総合評価・総括	全体の達成度
公共下水道整備第8次五箇年計画に基づく計画的な汚水整備を進めた結果、人口普及率88.9%を達成することができました。	A 達成

今後検討すべきこと
公共下水道整備第8次五箇年計画の達成に向けて着実に汚水整備を進めるために、整備区域等の精査を行います。

部	上下水道部
---	-------

重点目標 3	持続的・効率的な下水道サービスの提供
--------	--------------------

今年度の達成目標	達成状況	達成度
包括的民間業務委託を導入し、維持管理業務の迅速化、適正化の向上を図ります。	令和5年7月から包括的民間業務委託を開始し、住民対応や緊急時対応の迅速化、適正化が図られるとともに、事務手続の効率化を図ることができました。	A 達成

具体的取組	具体的な取組実績
包括的民間業務委託を開始するため、事業者と要求水準書・提案書等の確認を行い、契約を締結します。	包括的民間業務委託の事業者と契約に向けた協議を実施し、契約を締結しました。
所管室・課	下水工務課

総合評価・総括	全体の達成度
包括的民間業務委託の事業者と令和5年6月6日に契約を締結し、令和5年7月1日から業務を開始することができ、住民対応や緊急時対応の迅速化、適正化が図ることができました。	A 達成

今後検討すべきこと
包括的民間業務委託を確実に機能させるため、発注者側、受注者側の双方がモニタリングを実施し、その結果を踏まえたPDCAサイクルにより業務改善を行います。また、第2期包括的民間業務委託する業務内容の仕様書、要求水準書等に反映させます。

部	上下水道部
---	-------

重点目標 4	水道システムの強靱化
--------	------------

今年度の達成目標		達成状況	達成度
老朽化した機械設備や電気設備を更新し、設備の信頼性向上を図ります。	→	老朽化した機械設備や電気設備を更新することにより、故障による断水リスク等が低減し、設備の信頼性の向上が図られました。	A 達成
今年度の達成目標		達成状況	達成度
老朽化した管路の更新、耐震化を進め、管路の耐震適合率47%を目指します。	→	令和5年度末で管路延長約259kmの内、約121kmが耐震化され、耐震適合率は予定通り約47%を達成しました。	A 達成

具体的取組		具体的な取組実績
玉手浄水場、鉄工団地ポンプ場他において、ポンプ及び制御機器などの設備を更新します。	→	予定していた玉手浄水場、鉄工団地ポンプ場及び円明受水場のポンプ及び制御機器などの更新は、すべて完了しました。
所管室・課	水道工務課	
具体的取組		具体的な取組実績
水道管約3kmを更新します。	→	老朽化した管路の更新は順調に進捗し、令和5年度末で約3kmの水道管路を整備しました。
所管室・課	水道工務課	

総合評価・総括	全体の達成度
老朽化した機械・電気設備を計画的に更新・改良することで、設備故障による断水などで市民生活への影響を抑制し、水道の安定供給を維持しています。 今年度に予定していた老朽化した管路について、予定通り更新を行い、目標としていた耐震適合率約47%は達成できました。	A 達成

今後検討すべきこと
老朽化した管路や機械・電気設備の更新については、水道事業ビジョン（2019-2028）に基づき計画的に行うことを基本としつつ、各施設の老朽化の状態を把握し、更新の必要な箇所を適宜見極めながら引き続き取り組みます。

部	上下水道部
---	-------

重点目標 5	安定的な事業運営
--------	----------

今年度の達成目標		達成状況	達成度
漏水や設備異常の早期発見と修繕により、水の安定供給を維持します。	→	管路の調査点検により、本管漏水や設備異常の早期発見による修繕につながり、水の安定供給を維持することができました。	A 達成
今年度の達成目標		達成状況	達成度
近隣団体との広域連携を進めるとともに、大阪広域水道企業団と令和7年度に統合する方針を決定します。	→	大阪広域水道企業団との統合検討においては、統合案が策定され、それに基づき市議会で令和7年度に統合する方針が決定されました。	A 達成

具体的取組		具体的な取組実績
柏原地区を中心に漏水調査と水管橋・弁栓類の点検などを行うことにより、維持管理を行います。	→	柏原地区の144kmの漏水調査、水管橋・弁栓類の点検の他、市内68箇所の重要ポイントで管路常時監視を行いました。その結果、133箇所の修繕や補修が必要な箇所を発見することができ、早期の処置につなげることができました。
所管室・課	水道工務課	
具体的取組		具体的な取組実績
近隣団体との業務の共同発注及び大阪広域水道企業団との統合に向けた検討、協議を行います。	→	大阪広域水道企業団との統合に向けて統合案が策定され、統合による効果がまとまりました。
所管室・課	経営総務課	

総合評価・総括	全体の達成度
柏原地区の漏水調査と水管橋・弁栓類の点検等を行うことで、市民生活に大きな影響を及ぼす前に修繕することができ、水道の安定供給を維持できました。 大阪広域水道企業団との統合協議に関しては、令和7年度に統合する方針が決定されました。ただし、統合予定の6団体のうち1団体が統合協議を継続しないことを決定されたため、6団体での統合協議は不成立となりました。	A 達成

今後検討すべきこと
次年度は、国分地区を中心に調査・点検等、維持管理の業務を実施します。 大阪広域水道企業団との統合については、引き続き残る5団体で統合協議を継続します。